科目名	解剖生理学Ⅱ	講師	非常勤講師
履修時期	1年　前期	単位数	1
		時間	30

＜科目設定理由＞

人間のからだはさまざまな組織や細胞・臓器から成り立ち、それらが正常にはたらくことで恒常性が保たれ生命を維持している。看護師は観察から対象の健康状態を判断し、かただが日常生活行動をどのように行っているのかを理解することが必要である。また、生体の構造や機能を知ることは看護技術を適切に実践するために重要である。
ここでは、体や臓器を守るしくみや子孫を残すしくみの観点から人体を系統立てて理解し、健康と疾病、障害の理解の基礎を学ぶことを狙いとして科目を設定する。

学習目標	1. 生体防御に関わる組織の構造と機構、およびそのはたらきについて理解できる。 2. 男性生殖器と女性生殖器の基本構造および生殖機能について理解できる。 3. 人体発生の概略と老化について理解できる。
学習内容	オリエンテーション 解剖生理学を楽しく学ぶために 授業のすすめ方 1. 身体機能の防御と適応(体や臓器を守るしくみ) 1)皮膚の構造と機能 2)生体防御機構 3)体温とその調節 2. 生殖・発生と老化のしくみ(子孫を残すしくみ) 1)男性生殖器の構造と生殖機能 2)女性生殖器の構造と生殖機能 3)受精と胎児の発生、胎児の血液循環 4)成長と老化
授業形態	講義
評価方法および評価の観点	筆記試験
テキスト	系統看護学講座　専門基礎1 「解剖生理学」 医学書院
参考資料・図書	授業内で適宜提示する
履修上の留意事項・受講条件	基礎となる分野なので休まずに受講すること